

死刑を考える日

袴田再審事件を通して
（はかまだ）



(C) BOX制作プロジェクト2010

(C) BOX制作プロジェクト2010



(C) BOX制作プロジェクト2010

映画

BOX

袴田事件 命とは

高橋伴明 監督作品

出演者

萩原 聖人 新井 浩文
葉月里緒奈 村野 武範
保坂 尚希 ダンカン
須賀 貴匡 中村 優子
雛形あきこ 大杉 漣
國村 隼 志村 東吾
吉村 実子 岸部 一徳
塙見 三省 石橋 凌



(C) BOX制作プロジェクト2010

袴田事件とは

袴田巖さんは、30歳で逮捕された後、実に47年以上という想像できない長期間にわたり身体を拘束されてきました。それも死刑の執行に怯えながら。

しかし、これがもし、冤罪だったとしたら？もし死刑が執行されていたとしたら？

袴田事件再審開始決定を受け、死刑制度の是非について、改めて考えてみませんか。



入場無料

事前申込不要

当日
袴田巖さんご本人・
姉の秀子さんが
会場に来られます。

※体調や再審裁判の状況により
来られない場合もあります。

- 日時** 2015年10月31日(土) **内容**
- ①映画「BOX 袴田事件 命とは」上映
 - ②袴田事件弁護団報告
伊藤修一 弁護士(袴田事件再審弁護団・東京弁護士会所属)
 - ③袴田巖さん・袴田秀子さんのお話
- 会場** 広島弁護士会館 3階ホール

事件及び裁判の経過年表

1966年 6月 30日	静岡県清水市（当時）で、有限会社王こがね味噌橋本簾作商店（当時）の専務宅が放火され、専務、妻、二女、長男の焼死体が見つかる。
7月 4日	静岡県警が、味噌製造工場及び工場内従業員寮を捜索し、従業員で元プロボクサーの袴田巖さんの部屋から超微量の血痕が付着したパジャマを押収。
8月 18日	静岡県警が、袴田巖さんを強盗殺人、放火などの被疑事実で逮捕。
9月 6日	取調べに対し、犯行を頑なに否認していた袴田巖さんが自白に転じる。
9月 9日	静岡地検が袴田巖さんを強盗殺人、放火、窃盗で起訴。
11月 15日	第1回公判で、袴田巖さんは、起訴事実を否認。以後、一貫して無罪を主張。
1967年 8月 31日	味噌製造工場の味噌タンク内から血染めの「5点の衣類」が発見。
1968年 9月 11日	静岡地裁が死刑判決。
1976年 5月 18日	東京高裁が控訴を棄却。
1980年 11月 19日	最高裁が上告を棄却。
1980年 12月 12日	死刑確定。
1994年 8月 9日	静岡地裁が再審請求棄却。
2004年 8月 27日	東京高裁が即時抗告棄却。
2008年 3月 24日	最高裁が特別抗告を棄却。
4月 25日	弁護側が第二次再審請求。
2010年 9月	静岡地検が「5点の衣類」発見時の写真など46点を開示。
2011年 8月	静岡地裁が「5点の衣類」のDNA鑑定実施を決定。
12月	静岡地裁が、静岡地検に対し、弁護側が求める全証拠の開示を勧告。
2012年 4月	「5点の衣類」のうち白色半袖シャツの右肩の血痕と袴田巖さんのDNA型を調べた再鑑定の結果、「一致しない」。
2013年 7月	静岡地検が弁護側の求めた証拠130点を任意開示。
2014年 3月 27日	静岡地裁が再審開始を決定、死刑及び拘置の執行停止を決定。
同日	袴田巖さん釈放。
3月 31日	静岡地検が即時抗告。現在、東京高裁に係属中。

お問い合わせ先



TEL (082) 228-0230
 (広島弁護士会)
**広島弁護士会シンポジウム
 死刑を考える日～袴田再審事件を通して～**

入場無料(事前申込不要)

【日時】2015年10月31日(土)

13時～17時

**【会場】広島弁護士会館3階ホール
 広島市中区上八丁堀2番73号**